さくらんぼだより

9月号 令和7年9月1日

社会福祉法人　北杜福祉会　西多賀チェリーこども園

広いのはらで思いっきりあそぼう！

今年の夏も、熱中症警戒アラートが発令される日が多く、9月に入ってもまだまだ残暑は厳しそうです。しかし、そんな暑さの中でも畑の夏野菜たちは、収穫が追いつかないほど美味しい実を実らせてくれて、子どもたちはナス、トマト、ピーマン、きゅうりなど今が旬の採れたて野菜を毎日味わっています。そして、園庭の小川で夏まつりでも人気だったザリガニ釣りに夢中になって楽しんだり、プールで思いきり水遊びを楽しんだりと、元気いっぱいに過ごしています。

先月、裏の畑に植えた“サツマイモ”の草取りと蔓上げを職員で行いました。それはそれは、ものすごい雑草との戦い…。虫よけをしながら、春に100本植えたサツマイモの生長を願い、必死に草を取りました。「こんなに頑張ったのだから、きっと今年も大きなサツマイモが収穫できるはず！」と一致団結した職員。そしてそんな姿を、裏の畑の入り口から「頑張ってー！」と応援してくれていた子どもたち。子どもたちの応援のお陰もあって、サツマイモの蔓も全て垂直に上げることができました。どうか、たくさん実りますように。秋の収穫が楽しみです！

そしてもう一つ、子どもたちが楽しみにしているのは“リンゴ”です。今年は、100枚入りの果樹袋をすべて使っても足りないほど、たくさんの実を付けています。先日、風で落ちてきたリンゴを事務室に届けてくれた、がらがらどん組の子どもたち。「こんなに落ちてきたら、食べるのがなくなっちゃうかも」と心配そうに話していたのですが、「空の神様にお願いしたらきっと大丈夫だよ！」と話すスイミー組のお兄さんの言葉を聞いて「お願いしてくる！」と園庭に走っていく可愛い子どもたちでした。これからさらに生長していくリンゴ。今年もたくさん食べられるように、私たち職員も子どもたちと一緒に見守っていきます！

9月26日(金)は、保護者の「のはらまつり実行委員会」が行われます。

夏まつりに続き、保護者の実行委員の皆さんと一緒に、子どもも大人も楽しめる“のはらまつり”となれるように話し合っていきたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

2025. 9. 1　　園長　佐藤　真里枝

おしらせ

＜世代間交流～お月見会～＞

日時　9月5日(金)　9:30～12:30
場所　はらぺこあおむし組(4歳児クラス)

おじいちゃん、おばあちゃんをお招きして、はらぺこあおむし組の子どもたちとお月見団子を作り、みんなで会食します。是非、ご参加ください。
詳細は、おがスマで配信していますので、ご確認ください。

＜富沢マルシェ参加＞

9月29日(日)に行われる長町南商店街(三栄会)主催のお祭り“富沢マルシェ”にスイミー組の子どもたちが参加し、“荒馬”を披露する予定です。
＊場所　富沢公園(カメイアリーナ仙台 東側)
＊出演時間予定　午前10:30ごろ

おねがい

＜三神峯公園へ散歩に行きます！＞

自然いっぱいの野原であそぶ季節になりました。のはらまつりに向けて、三神峯公園までの散歩が多くなります。虫刺されなどの予防のためにも長袖、長ズボンの準備をお願いします。また、靴のサイズの確認をして、足に合った靴を履くようにしてください。サンダルは避けていただけますようお願いします。

行事予定

9月

日	曜日	行事
5	金	お月見会
9	火	発育測定
12	金	総練習(以上児)
17	水	総練習(未満児) 誕生会
19	金	総練習(以上児)
24	水	総練習(以上児)
26	金	のはらまつり実行委員会 (保護者)
30	火	総練習(全体)

10月

1	水	総練習(予備日)
3	金	三神峯公園トイレ掃除
4	土	のはらまつり
16	木	内科健診15時～
17	金	のはらまつり反省会
21	火	誕生会
22	水	芋煮会
28	火	総合避難訓練

奇跡が起きた！！

2025. 9. 1

8月7日の午後、それは突然の出来事でした。郵便を受け取ったK先生が、いつになく興奮した表情で「早く中を確認してください！」とレターパックを持ってきてくれました。宛名を見て一瞬、目を疑いましたがそこには確かに“田島征三”と書いてありました。副園長や主幹、スイミー組の担任と興奮状態のまま封筒を開けてみると、中には田島さんのアートのぼうけん展の本と直筆の手紙が入っていました。手紙には、『チェリーこども園スイミー組のみなさん！お手紙ありがとう！やぎのしずかとぼろのはなしを絵本にしたいです。今ある仕事が2年で終わるのであと5年まってね！　たしませいぞう』と書かれてありました。その後、お昼寝中だった子どもたちが起きてから、子どもたち宛てに手紙が届いていることを伝えに行きました。すると、「まさか、本当に来たの？まさかだよね？」と目を輝かせて興奮する子どもたち。そして直筆の手紙を見せながらメッセージを読んでいくと、「やったー！おはなし描いてくれるって！！」「嬉しい！楽しみ！」と大喜びの子どもたちでした。そしてKくんが「先生、これって奇跡だよね。ぼくは奇跡だと思う！すごいことだよね」と話し、担任のS先生とA先生も「信じる人に奇跡が起こるってことだね。スイミー組の想いが届いたね！」と子どもたちと抱き合って喜んでいました。その後、もう一度手紙を読み返した子どもたちが思ったこと。それは、「5年ってどのくらい？」でした。そうか、5年の年月は子どもたちはすぐに分からなかった！ということで、「5年後は、小学校5年生になっているよ」と伝えると、「待ってる！5年生になって絵本が届いたら、チェリーで会おう！」と、5年後に期待を膨らませていた子どもたちです。

今回の田島征三さんからのお返事は、子どもたちの想いが届いた心震える出来事でした。これから私たちも信じる気持ちを大切にして、5年後を楽しみに過ごしていきます！

母と子の絵本棚

「おつきさまこんばんは」
出版社　福音館書店
ぶん・え　はやし　あきこ

屋根の上にぽっかり浮かんだお月さま。ページをめくるたびにあ！おつきさま！そして、こんばんは、に合わせておじぎをしたりと子どもたちが興味を持つ絵本です。雲が出てくる所では“ダメダメ～”と大慌てになる子どもたちが続出。可愛らしい子どもたちの表情がたくさん見られる一冊です。

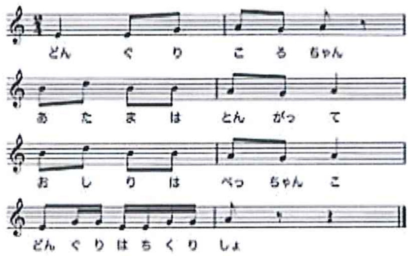
「めぐろのさんま」
出版社　クレヨンハウス
さく・え　川端　誠

この絵本は落語絵本です。美味しいさんまを、目黒で食べたお殿様。また食べたくなったものの、お殿様の料理はいつも冷めたご飯ばかり。さて、お殿様は、さんまを食べることができるのでしょうか。美味しいさんまが出回る秋に、読むのがピッタリな一冊です。

わらべうたであそぼう

どんぐりころちゃん

わらべうた



うたってあそぼう

＊“はちくりしょ”で、じゃんけんをして遊ぶのも子どもたちには人気です。ぜひ楽しんでください。

版画

「のはらうた」くどう なおこ作